

特別上映会

阪神・淡路大震災

放送ライブラリー保存番組から

2014年1月16日(木) 17日(金)

10時30分～16時30分(10時開場)

	開始時刻	番組名	放送日・放送局
16日	10:30	震災16年特別番組 忘れないあの日 刻まれた震災 被災地には、犠牲者を追悼し、被災体験を語り継ぐためのさまざまな記念碑が建てられている。それらの中から十数か所を取り上げ、被災地の人々の思いを伝える。	2011年1月16日 サンテレビ 48分
	11:40	震災15年特別番組 生きる この街で 第3部 減災の街をつくる “減災”をキーワードに、関西地域で進む自治体、企業、民間における防災の取り組みを紹介する。	2010年1月17日 サンテレビ 59分
	14:00	NHKスペシャル 減災 ～阪神大震災の教訓はいま～ 限られたヒト・モノ・カネをどう配分すれば被害を最小限に抑えられるかという、合理的な考え方に基づく「減災」。その最先端を、各自治体の取り組みに追う。	2003年1月17日 NHK 45分
	15:00	NNNドキュメント'01 ジ・シ・ン 子供たちが刻んだ未来への言葉 阪神大震災を体験した子どもたちの作文を取り上げ、書き手である子どもたちの現在の姿を追う。	2001年1月15日 読売テレビ 26分
	15:40	NHKスペシャル 阪神大震災(4) 日本の地下で何が起きているのか* 次に地震が起きる場所はどこなのか? 要注意地域を指摘するとともに、地震発生直後の即時対応型対策の必要性を訴えた。	1995年5月19日 NHK 59分
17日	10:30	MBS報道特別番組 活断層 近畿の地震危険地帯を追う* 各地の地震研究者が持つ独自の調査資料を基に、近畿各地に潜む「要注意活断層」の場所を住宅単位で細かく紹介。各断層固有の危険性を検証した。	1996年1月17日 毎日放送 69分
	13:00	NHKスペシャル 阪神大震災(6) 耐震都市をどうつくるか* 直下型地震にあまりにも弱かった現代都市。超高層ビルの被害の実態を明らかにするとともに、古い耐震基準で作られた建造物の補強対策などが急務であることを指摘した。	1995年7月28日 NHK 59分
	14:20	報道特別番組 定点観測 ～被災地・変容の記録～* 被災地30数か所を選び、発生直後から定点撮影を続けた。それらの場所が、さまざまに変わっていく様子を記録したもの。	1996年1月17日 読売テレビ 55分
	15:40	メディアは今 阪神大震災(1) メディアは何を伝えたか* この大震災では報道機関も被災し、その機能が奪われ、取材に当たる人びとも被災者になった。困難な状況の中で、メディアが何をどのように伝えたかをふり返る。	1995年2月22日 NHK 45分

※ご覧いただく番組は、当時の取材に基づいて制作された番組です。登場人物の役職や引用している資料・知見・データ等は、すべて当時のものです。あらかじめご了承ください。

※上映番組に登場する方々の人権やプライバシーに関しては十分配慮しておりますが、制作後十数年を経過した番組もあり、連絡を取れない方もいらっしゃるかもしれません。お気づきの点があればお申し出ください。

※「*」印の番組は、今回はじめて上映する番組です。

 **放送ライブラリー**
BROADCAST LIBRARY

〒231-0021 横浜市中区日本大通11番地 横浜情報文化センター内
TEL 045-222-2828 <http://www.bpcj.or.jp/>